

Fukushima with a SMILE!

つながる東北



ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま
久慈設計は「Fukushima with a SMILE!」を通じて
福島県の魅力を発信していきます。

Jan.2024 Vol.61

シンポジウムの様子を  YouTube にて **アーカイブ配信中** です!

復興へ向けた地域に根ざした取組を通して、ふくしまの未来を考えます。皆さまの参加をお待ちしています。

ふくしま復興とSDGsを考える 県民シンポジウム2023 in会津

—地域の魅力を見つめ直し、持続可能な社会へ—



福島県では、11月19日(日)会津若松市において、元NEWS ZEROのメインキャスターとしてもお馴染みの村尾信尚さんやクリエイティブディレクターの箭内道彦さんなどをお招きし、「ふくしま復興とSDGsを考える県民シンポジウム in会津」を開催しました。当日は、会津地域等で活躍される方々にも御登壇いただき、「復興」と「SDGs」の観点から、それぞれの取組や今後の展望などについてお話いただき、御参加いただいた皆さんと一緒に福島未来について考える良い機会となりました。

コチラから
ご覧ください



シンポジウムの模様はYouTubeにてアーカイブ配信中です。
右記のQRコードよりアクセスの上、是非ご覧ください!

<https://www.youtube.com/watch?v=svq5xpNCw8o>

参加した方々の感想

私自身、福島が大好きなので、これからさらに福島を好きになれるよう、そして、まわりの人に福島を好きになってもらえるように、沢山の活動をしていきたいと感じました。

(10代・現地参加)

会津で活躍されている皆さんの事例発表を伺うことができ、福島の新たな取組や想いを知って、気づいて、考えて、多様な学びを得ることができました。

(50代・現地参加)

今、自分に出来ることを半歩ずつでも取り組んでいくことが、誰かの幸せに繋がるのだと改めて感じた貴重なシンポジウムでした。

(40代・オンライン参加)

東邦銀行若手行員 福島の“いま”を視察!

東日本大震災・原子力災害から12年が経過した福島の状態を知り、「復興への想い」を新たにするため、地元金融機関である株式会社東邦銀行は、福島県と連携し、相対地域の企業等を若手行員が視察しました。

浅野燃系株式会社 双葉事業所



有限会社柴栄水産



伊藤 凜
川俣支店

新たな交流拠点へ

浅野社長は、福島県外の出身でありながら、被災した福島のために何かしたいという強い想いで、双葉町への進出を決めたという話を伺いました。年間300万人に来てもらいたい、世界に発信し続けたいと、高い志で前向きに頑張っている姿を実際に見て感じ、元気をもらいました。これから私も「福島のために何ができているのか」を考えながら行動していきます。



佐久間 亮汰
相馬支店

請戸から全国へ

地震・津波と原発事故の被害を受け、一時は避難等を余儀なくされた中、また浪江の地で事業を再開している話を聞き、勇気づけられたと共に、一歩ずつ復興が進んでいると感じました。私自身、浜通りに勤務していることもあり、今回の視察を通してよりお客さまのため、そして福島のために貢献していきたいと改めて感じる良い機会になりました。

福島水素エネルギー 研究ファールド



宮本 颯人
白河支店

水素エネルギーとSDGs

再生可能エネルギーから水素を生成することでCO2の排出量を削減するという特徴はもちろん、水素を用いて電力システムの需給バランスを調整することで再生可能エネルギーの利用拡大を実現しているという点に大変興味を持ちました。今回の視察を通して、SDGsについて深く学ぶことができました。今後、地域の発展に向け、得た知識を積極的に業務に活かしていきたいと思えます。

東日本大震災・ 原子力災害 伝承館 浪江町立請戸小学校



柏原 永真
矢吹支店

将来世代へつなぐ

震災の記憶を風化させてはならないという思いが痛いほど感じる視察先でした。被災地の中で唯一、地震・津波・原発事故と複合被災した福島。だからこそ私たちは被災の実情と被災により得た正しい防災知識をたくさんの人へ、また後世へ伝えていく役割を担っていると感じました。今回の視察を通して感じた熱い想いを大切に、精一杯、福島のためにできることに取り組みます。

